



小林市魅力発信プロジェクト「ハッシンコバヤシ!!」

市では、多くの人と一緒に地域の魅力発信の力を高めていく「ハッシンコバヤシ!!」プロジェクトを進めています。このコーナーでは、市役所からの情報だけでなく、高校生記者、市民の投稿などを通して、小林のヒト・モノ・コトの魅力をお届けします。

市政の動きトピックス

出産・子育て支援

赤ちゃんが生まれた家庭を応援 市から育児用品を贈呈します

赤ちゃんの誕生を迎えた子育て世帯を応援するため、令和4年4月1日以降に生まれた赤ちゃんのいるご家庭へ育児用品を贈ります。紙おむつ、おしりふき、食器やスタイなどのセットです。申請や受取方法などについては、ホームページ（QRコード）に記載していますので、ご確認ください。

●問=子育て支援課 Tel 23-1278



空き家対策

空き家の適正管理を促進 県司法書士会と連携協定締結



防災、防犯などに問題のある空き家の適正管理を促進するため、7月21日、県司法書士会（石灘寛樹会長）と空き家対策に関する協定を締結しました。空き家に関する情報共有や、相続や登記に関する相談対応などで連携。市で相談を受けた際に、必要に応じて専門家である同団体を紹介します。

●問=管財課 Tel 23-0222

新企画 小林市のよかとこをハッシンしよう! Instagram #ハッシンコバヤシ

日常生活や旅行で見つけた小林の魅力を投稿ください。例えばこんな写真↓



▲今回掲載した写真は「ハッシンコバヤシ!! フォトコンテスト」～ハッシンしたい小林の夏!～にInstagramで応募されたものから抜粋しました

「#ハッシンコバヤシ」をつけて Instagramで小林の写真を投稿

投稿された写真を毎月 広報紙で紹介します

「ハッシンしたい小林の魅力」を写した写真に「#ハッシンコバヤシ」のハッシュタグを付けて、Instagramに投稿しませんか。その中から数点を選び、「広報こばやし」に掲載します。市内で撮影したものであれば、景色、日常風景なんでもOK。みなさんが写真で切り取るっておきの小林をお待ちしています。投稿方法など詳しくは、市ホームページでご確認ください。



全国高校総体（高知県立県民体育館）にて。左から下田大樹さん、富永陸斗さん、下田航樹さん

YOU CAN MAKE IT !!

KOBAYASHI YOUNG

ハッシンコバヤシ!! 高校生記者クラブが取材! 小林にゆかりのある「がんばる若者」を紹介します。

小林の わけもん Vol.45

全国高校総体・相撲競技で入賞

小林西高校 相撲部

下田大樹さん（16歳）

創部2年目で全国5位入賞の快挙 気持ち新たに次大会に向け稽古中

小林西高2年生で、相撲部の下田大樹さん（延岡市出身）は、7月に高知県で行われた全国高校総体・相撲競技に出場しました。結果は、個人100kg級（中量級）で5位。相撲部の創部2年目で全国入賞の快挙を成し遂げました。

「木浦先生、両親、応援してくださっている方に結果で恩返しをしようと頑張りモチーは「感謝の気持ち」と思いやり」。大会を「木浦先生、両親、応援してくださっている方に結果で恩返しをしようと頑張りモチーは「感謝の気持ち」と思いやり」。大会を「木浦先生、両親、応援してくださっている方に結果で恩返しをしようと頑張りモチーは「感謝の気持ち」と思いやり」。

ハッシンコバヤシ info

高校生の感性で地元の魅力をハッシン!!

市内高校3校の生徒からなる 高校生記者クラブが発足

小林市の魅力を高校生の感性で市内外に届ける「ハッシンコバヤシ!! 高校生記者クラブ」が、7月29日に発足しました。市内高校3校から各3人の合計9人が創設メンバーとして参加。クラブ独自の広報媒体の運営を目指しながら、

広報こばやしへの寄稿などを行います。本号から3つのコーナーを担当。赤い腕章をつけた高校生記者に会ったら、ぜひ応援ください。



発足式に参加した高校生記者クラブのメンバー。左上から神之園寿一さん（小林高校）、東慶翔さん（同）、坂元聖奈さん（小林西校）、北島愛子さん（同）。左下から池田一成さん（小林高校）、高辺唯加さん（小林西校）、橋満涼風さん（小林秀峰高校）、花牟禮美紅さん（同）。遠目塚文音さん（同）は都合で欠席。



▲こばやしスペシャルPR大使に就任した4人

こ ばやしスペシャルPR大使第一号に就任した、小林市出身のお笑い芸人蛙亭・イワクラさん（吉本興業株式会社所属）が2号連続で広報こばやしに登場！
今回は、さまざまな分野で活躍する人物を紹介するコーナー「小林人」の特別版として、スペシャルPR大使就任にあたっての意気込みや、市民の皆さんへのメッセージを一问一答形式でご紹介します。

小林の皆さんに一言！

小林はてげなよかとこじゃって、おいがよかとこを小林人以外にも「こげなよかところあつど」ちゆっせ、「じゃればそらいかないかんが」つち人が来いようにすって！

PR大使就任の意気込みをどうぞ！

スペシャルPR大使は責任重大！でも、楽しく小林の魅力を発信していけたら、これから楽しみです！



小林のココが好き！

ご飯がおいしい、自然も豊かで小林が大好きです！帰ってくるたびに本当に幸せを感じます。
ずっと小林に友達を連れてきたいなと思ってたので、それがテレビの仕事で叶って喜んでいたら、まさかスペシャルPR大使に選んでいただけるとは！

お笑い芸人
こばやしスペシャルPR大使

蛙亭・イワクラ さん

好きな方言は？

西諸弁ではないけど…
てげてげ
一番好きな言葉です！
「そげんやらんてんよか。てげてげでよかつちやが。」という感じで、言葉が柔らかくなるのがいいですね。

叶えたい夢は？

小さいころから遊びに行っていた「のじりこびあ」でなにかイベントがしたいです！
子どもたちやおじいちゃん、おばあちゃん、みんなが遊んで楽しめるイベントができればうれしいですね！



**我が高校の魅力
全力ハッショ!**

ハッシンコバヤシ !! 高校生記者クラブが各校ならではの魅力を紹介します！

Vol.1 小林高校「県内唯一!まさに文武両道」編



ウエイトリフティング部、男女バスケットボール部、男女駅伝部は、**全国大会常連**の強豪校です。



みなさんも小林高校で自分の可能性を広げよう!

一言メモ：先日行われた全国高校総体では、ウエイトリフティング競技において女子個人第2位、男子個人第3位に入賞しました。

意外と知らない小林高校の魅力
普通科高校に**体育コース**

県内唯一!

普通科に体育コースがあるのは県立高校では**小林高校だけ**です。

1 **2** **3** **4**

なんととっても**ハイレベルな進学実績!**

進学実績 大阪大、九州大、筑波大、宮崎大医学科 etc...



探求科学コース

同じ普通科内に、ハイレベル学習をとおして難関大学や医学部等への進学をめざす**探求科学コース**もあります。

ハッシンコバヤシ !! 高校生記者クラブが取材! 市内企業と働く人を紹介します。

小林の 仕事と人

「なぜ「お結びや」?」
手ごろに食べられて、「お結び(おにぎり)」を縁に、地域や人とながりたいという想いからです。
「おすすめメニューは?」
卵黄醤油漬けのおむすびが一番人気です。卵を一度冷凍する調理法で、卵黄の独特の食感を楽しめます。
「お仕事のやりがいは何?」
須木産のお米や西諸の農産物を使ったおにぎりをメニューに提供しています。地元の方々に提供できることは、古里のPRにもつながるので、料理人としてやり



白尾さんが務める会社
株式会社 BRIDGE the gap
創業 平成30年 従業員 35人 募集業種 調理スタッフ、すきむらんどスタッフ

取材：小林秀峰高校チーム

古里の食材を使った料理で地域のPRにつなげたい。



すきむらんど
『おこめ処 お結びや』料理長
しらおのぶこ
白尾 信彦さん (64歳)

須木下田出身。兵庫の専門学校を卒業し、大阪の割烹料亭に就職。県内の料理店で技を磨く。すきむらんどのリニューアルに併せて入社。

今話題のおにぎり専門店「おこめ処 お結びや」。料理長を務める白尾信彦さんにインタビューしました。

「目指していることは?」
観光に來られる方にも、地元の方にも、地元産にこだわった料理を提供していきたいです。米や粟など須木にはすばらしい食材が多いので、料理を通して魅力を伝えていきたいです。